



神奈川県秦野市において公共施設の適正配置と管理運営について学ぶ（総務常任委員会）



# しもつけ Shimotsuke-City 市議会だより

## 第1回定例会

平成25年度予算決まりました	.....	P 2
常任委員会審査報告	.....	P 7
市政をたず 一般質問	.....	P10
行政視察調査報告	.....	P14

第1回臨時会	.....	P16
--------	-------	-----

NO.28

平成25年5月15日発行

発行：栃木県下野市議会

編集：議会だより編集委員会

ホームページ：http://www.city.shimotsuke.lg.jp

E-mail：gikai@city.shimotsuke.lg.jp

平成25年第1回

# 下野市議会定例会

2月27日～3月19日(21日間)

## 平成25年度予算 決まりました

平成25年第1回定例会を2月27日から3月19日までの21日間の会期で行いました。

市長提案により、諮問1件、同意2件、平成24年度補正予算案9件、平成25年度予算案11件、条例の制定及び一部改正案24件、ほか1件の計48件が提出され、すべて原案のとおり可決(答申含む)しました。

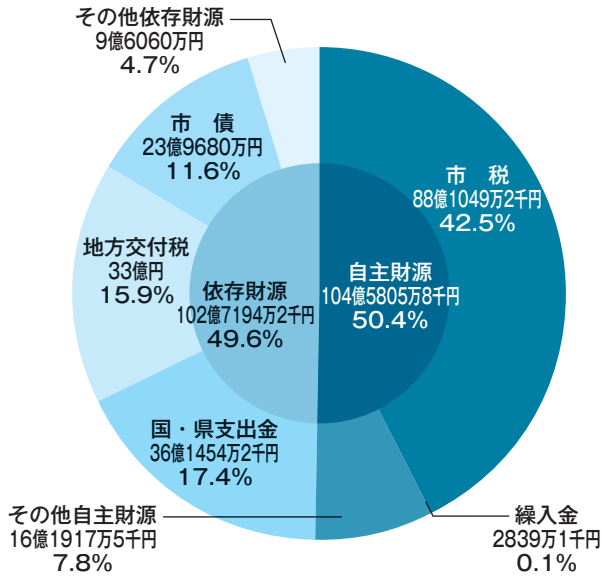
また、議員提案により、下野市議会委員会条例及び下野市議会会議規則の一部改正案2件を提出し、すべて可決しました。

ほかにも、請願1件を採択しました。

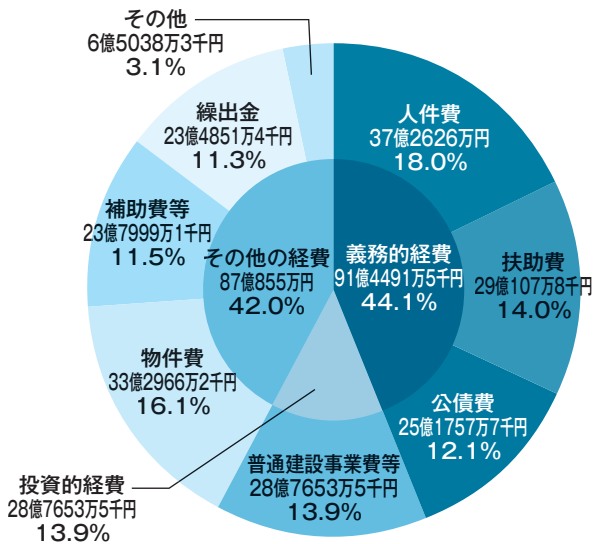
なお、一般質問では6人の議員がそれぞれ市の対応や考えを問いただきました。

## 一般会計歳入予算は 207億3千万円

■一般会計歳入予算内訳



■一般会計歳出予算性質別内訳



平成25年度一般会計予算の歳入については、景気回復の兆しが見えることから対前年比1.9%の税収増を見込み、また歳出については2年目となる総合計画後期基本計画の「戦略予算」として「思いやりと交流で創る新生文化都市」をより確実・効果的に実

現するため、「しもつけ重点戦略」に位置づけられた事業へ優先的・計画的に予算配分が行われました。

その結果、当初予算規模は207億3000万円、対前年度比1億8000万円、対0.9%増と昨年度に引き続き積極型の予算となりました。



障がい児通所支援施設整備事業

4,158万7千円

旧国分寺町保健センターを改修し、障がいのある児童・生徒向け放課後等デイサービスのための施設として整備します。

運営開始は平成26年1月を予定しています。

国分寺小学童保育室整備事業

4,183万4千円

現在国分寺駅西児童館にある学童保育室が利用増加により手狭となったため、国分寺小学校敷地内に新たに保育室を建築し、2か所に分割します。



国分寺小学校

石橋総合病院移転関連事業

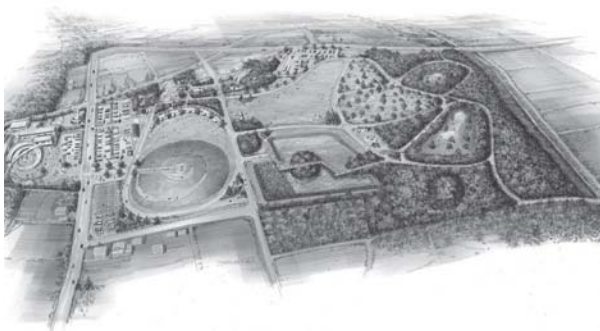
6,116万2千円

石橋総合病院の譲渡に伴う新病院の整備が予定されている旧石橋中学校跡地について、体育館等の撤去及び周辺整備、あわせて適応指導教室（スマイル）の移転先の整備、古山小学校第2学童保育室の移転先の設計を行います。

三王山地区公園整備事業

1,872万9千円

ふれあいプラザ構想に基づき平地林と古墳を生かした体験型の公園を整備。本年度は実施設計、必要に応じ埋蔵文化財の試掘調査を行います。



(仮称) 三王山地区公園イメージ図（ふれあい館東）

学校教育サポート事業

1,588万7千円

いじめ、不登校、虐待など学校のみでは解決困難な事案に関し、関係諸機関が連携して学校運営が円滑に進められるよう学校教育サポートセンターを運営します。

石橋南部ほ場整備地区内集会施設建設事業

34万1千円

農畜産物の生産および加工・販売の一体化（6次産業化といいます）や、地域資源を活用した新たな産業の創出の促進のための施設を整備します。本年度は基本計画の策定となります。

平成25年度各会計予算

(単位：千円、%)

会 計 名	予 算 額	前年度との比較		
		増 減	比率	
一般会計	207億3000万0	1億8000万0	0.9	
特別会計	国民健康保険	55億4608万0	1億282万8	1.9
	後期高齢者医療	4億5662万5	114万5	0.3
	介護保険(保険事業勘定)	31億6616万5	1億1548万4	3.8
	介護保険(介護サービス事業勘定)	496万5	122万0	32.6
	公共下水道事業	17億7977万3	1億4165万1	8.6
	農業集落排水事業	4億1069万9	△8423万3	△17.0
	下古山土地区画整理事業	2320万7	△964万6	△29.4
	石橋駅周辺土地区画整理事業	3894万4	13万1	0.3
企業会計	仁良川地区土地区画整理事業	6億9927万6	1億7478万8	33.3
	水道事業	15億2719万2	1億3023万5	9.3
総 計	343億8292万6	7億5360万3	2.2	

下野ブランド認定事業

85万円

地域の魅力ある商品または資源・取組などを下野ブランドと認定、市内外に広く発信して市のイメージアップに繋がります。



下野ブランド

# 平成24年度補正予算

平成24年度各会計補正予算案9件が提出され、左表のとおり可決されました。

増額の主なものとしては、国分寺中学校の大規模改修事業、また、国の「日本経済再生に向けた緊急経済対策」に

よる補助事業として、市道1-7号線の舗装修繕及び整備事業、下古山近隣公園整備事業、かんがい排水施設整備事業などが計上されました。

また、減額は各事業費確定によるものでした。

## 平成24年度各会計補正予算

(単位：千円)

会 計 名	補 正 額	補正後の予算額		
一般会計	1億9400万6	233億8383万5		
特別会計	国民健康保険	△1380万2	57億6748万6	
	後期高齢者医療	632万8	4億6950万7	
	介護保険（保険事業勘定）	△1億1781万3	29億8352万9	
	公共下水道事業	△3320万2	16億4310万3	
	農業集落排水事業	△1430万0	4億8563万6	
	石橋駅周辺土地区画整理事業	△913万8	3207万2	
	仁良川地区土地区画整理事業	△2092万5	4億5640万5	
企業会計	水道事業	収益的収入	41万0	8億3215万4
		資本的収入	△1700万0	1億7164万2
		資本的支出	△1139万7	6億6887万9

### 補正の主な内容

- ◆国分寺中学校の大規模改修 ..... 2億4,251万円
- ◆市道1-7号線の舗装修繕及び整備 ..... 1億1,760万円
- ◆下古山近隣公園整備 ..... 3,117万円
- ◆かんがい排水施設整備 ..... 4,970万円



### 下野市新型インフルエンザ等対策本部条例の制定

新型インフルエンザ等対策特別措置法が公布されたことに伴い、新型インフルエンザ等緊急事態宣言がなされた場合に、市が設置しなければならない新型インフルエンザ等対策本部に関し、条例を制定しました。

### 下野市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の一部改正

平成25年4月1日から、未熟児に対する養育医療給付及び障害者自立支援法に基づく育成医療給付事務が県より移譲されることに伴い、「養育医療・育成医療審査嘱託医」を新たに設置するため、条例の一部を改正しました。

### 下野市保育園設置条例の一部改正

グリム保育園の定員を現在の200名から150名に変更し、より質の高い保育サービスを提供するとともに、市全体の保育所定員の適正化を図るため、条例の一部を改正しました。

### 下野市議会会議規則の一部改正

地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴い、本会議における公聴会の開催及び参考人の招致が行えることとなったため、規則の一部を改正しました。

### 市道路線の認定

石橋地内の2路線、幅員6m、総延長85.6mを市道に認定しました。

### 参考人の招致

今定例会では、1件の請願があり、総務常任委員会に付託されました。請願の審査にあたり、下野市議会としては初めて常任委員会に参考人を招致し、請願内容について議論を深め、その結果、本会議において全会一致で採択しました。

## 平成25年第1回定例会において審査された請願

請願の件名	市公共施設の屋上を民間発電事業者へ貸し出すことに関する請願
請願の趣旨	政府の2030年原発0（ゼロ）目標を受け、県や周辺市では自然エネルギーへの取り組みが実施されており、本市においても小中学校や公民館、図書館などの公共施設の屋上を民間発電業者に貸し出すこととする。
紹介議員	小谷野晴夫 目黒民雄
付託常任委員会	総務常任委員会
審査結果	採 択



# 小中学校教科用図書選定委員会条例の制定

## 修正案が提出されるも、原案どおり可決

### 人権擁護委員



秋山 和子氏

前任者の任期が平成 25 年 6 月 30 日をもって満了となることから、後任として秋山和子氏を人権擁護委員として推薦しました（任期 3 年）。

### 教育委員会委員



前原 久氏

平成 25 年 3 月 31 日をもって任期が満了となる前原 久氏について、引き続き下野市教育委員会の委員に選任しました（任期 4 年）。

### 公平委員会委員



篠原 洋氏

平成 25 年 3 月 31 日をもって任期が満了となる篠原 洋氏について、引き続き下野市公平委員会の委員に選任しました（任期 4 年）。

## 第 1 回定例会 会 期 日 程

- 2月27日  
本会議【開会】  
(議案の説明、一部表決)  
正副委員長会議
- 28日 本会議  
(議案の説明)
- 3月1日 本会議  
(一般質問)
- 4日 本会議  
(議案の質疑、  
委員会付託)
- 6・7日  
総務常任委員会  
(付託議案等審査)
- 8・11日  
経済建設常任委員会  
(付託議案等審査)
- 13日  
教育福祉常任委員会  
(付託議案等審査)
- 19日 本会議【閉会】  
(委員長報告、表決)

今定例会で提出された「下野市立小中学校教科用図書選定委員会条例」案について、村尾光子議員、磯辺香代議員から内容を修正する動議が提出されました。原案賛成者・修正案賛成者による討論の後、原案のとおりとすることに起立多数で可決されました。

### ■修正案の内容■

条例案第 6 条第 6 項「前項の規定にかかわらず、選定の採決から決定に至る過程は、非公開とする」を削る。

### ■提案理由■

会議を非公開とする際の手続きは、すでに条例案第 6 条第 5 項（前項）のただし書きにおいて、「やむを得ず非公開とするときは、出席委員の 3 分の 2 以上の同意を必要とする」と規定されている。会議の公正性・透明性を確保するためには、この規定に基づいて非公開とすることが各委員の主体的判断にゆだねるべきであり、委員の意志とは無関係に会議の一部を非公開とする第 6 条第 6 項の規定は削るべきである。

### 原案賛成

秋山幸男議員

教科書の採択に当たっては、社会的な反響が極めて大きく、その過程においてさまざまな配慮が必要であり、外部からの圧力等により会議の場で自由に意思表示できない環境があつてはならない。そのため採択から決定に至る過程を非公開とすることは、自由な意思表示のもとでの十分な議論、および円滑な会議運営のためにはやむを得ない事由であり、この体制を当初から設定しておくことに異議はない。

### 修正案賛成

野田善一議員

小学校の年代において教科書が有する絶対性、客観性はゆるぎないものがあり、委員には高い見識が要求されると同時に、選定のプロセスは透明性の確保が必要である。

公人である委員の意思決定は公の利益のためになされるものであり、その影響は広く社会に及ぶものであるから、会議はプライバシー保護等の観点から、やむを得ず非公開にすべきものを除き、原則公開とすべきである。

外部からの圧力等に対しては出席委員の 3 分の 2 以上の同意を得ることにより会議を非公開とすることで対処できる。無条件に一部の過程を非公開とすることは、無用な疑念や憶測を生じかねない。





# 平成25年第1回定例会審議結果及び議員賛否状況

○…賛成 ●…反対 除…除斥による退席 欠…欠席 一…表決なし

議案等 番号	付 議 事 件	表 決 結 果	大島	高橋	石田	吉田	小谷野	須藤	秋山	塚原	若林	野田	高山	岩永	目黒	磯辺	松本	岡本	伊澤	大島	倉井	村尾		
			昌弘	芳市	陽一	聡	晴夫	勇	幸男	良子	稔	善一		利夫	博美	民雄	香代	賢一	鉄男	剛	将良	賢一	光子	
諮問1号	人権擁護委員の候補者の推薦について	答申	○	○	○	○	○	○	除	○	○	○	議 長 の た め の 表 決 に 加 わ ら な い	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
同意1号	下野市教育委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意2号	下野市公平委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案1号	平成24年度一般会計補正予算(第6号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案2号	平成24年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案3号	平成24年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案4号	平成24年度介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案5号	平成24年度公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案6号	平成24年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案7号	平成24年度石橋駅周辺土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案8号	平成24年度仁良川地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案9号	平成24年度水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案10号	平成25年度一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案11号	平成25年度国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案12号	平成25年度後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案13号	平成25年度介護保険特別会計(保険事業勘定)予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案14号	平成25年度介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案15号	平成25年度公共下水道事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案16号	平成25年度農業集落排水事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案17号	平成25年度古山土地区画整理事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案18号	平成25年度石橋駅周辺土地区画整理事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案19号	平成25年度仁良川地区土地区画整理事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案20号	平成25年度水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案21号	自治基本条例検討委員会条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案22号	行政改革推進委員会条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案23号	男女共同参画推進委員会条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案24号	人権推進審議会条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案25号	地域公共交通会議条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案26号	地域自立支援協議会条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案27号	老人ホーム入所判定委員会条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案28号	農業振興協議会条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案29号	農業振興地域整備促進協議会条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案30号	教育委員会点検評価に関する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案31号	小中学校教科用図書選定委員会条例の制定(原案)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	同(修正案)	否決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案32号	就学支援委員会条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案33号	史跡保存整備委員会条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案34号	指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案35号	指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案36号	新型インフルエンザ等対策本部条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案37号	市営住宅等の整備基準を定める条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案38号	市営住宅管理条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案39号	証人等の実費弁償に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案40号	消防団条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案41号	地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案42号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案43号	保育園設置条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案44号	介護予防生活支援事業の実施に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案45号	市道路線の認定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
発議1号	市議会委員会条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
発議2号	市議会会議規則の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請願1号	市公共施設の屋上を民間発電事業者へ貸し出すことに関する請願	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

# 常任委員会 審査報告

各常任委員会の審査状況を報告します



オアシスポッポ館

## 経済建設

### オアシスポッポ館について

**問** 業務内容、用地の借り入れ先及び観光協会について伺う。

**答** 業務内容は、市の観光案内と住民票や印鑑登録証明書等の受け付け及び付で、用地はJR東日本からの借地である。観光協会については、平成25年度中に法人化し、道の駅内に事務所を置く。



総務常任委員会

**問** オリジナルナンバーの内容について

**答** オリジナルナンバー制作することだが、内容を伺う。

**総務** オリジナルナンバーの内容について

対象に、1500枚を予定している。道の駅しもつけのイメージキャラクターであるカズンくんをモチーフにしたデザインを検討中である。

## 各常任委員会附帯意見

定例会最終日に各常任委員会委員長から報告された委員会附帯意見を掲載します。

### 総務常任委員会

● JR3駅の自転車駐車場は指定管理体制をとっているが、その収益が直接市の歳入となっているので、実態に合わせた管理運営方法を研究されたい。



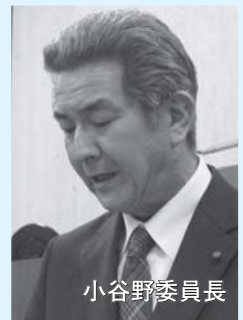
野田委員長

● 第三者が住民票等を申請し交付を受けた場合、登録制ではあるが本人に通知が届く制度がある。本市においても研究して導入すべきと考える。

● 住宅・土地統計調査について、2009年における野村総研の試算によると、2030年には住宅の空き家率が30%を超えるという驚くべき数字であり、防犯上の観点からも、本市の空き家状況を把握しておく必要があると考える。本調査を活用し、空き家の状況が把握できるよう検討されたい。

### 経済建設常任委員会

● 地域ブランドを進めるに当たり、6次産業化と連携をさせ総合的な施策として取り組んでいただき、ブランドが本市全体のシティーセールスにつながるよう、さらなる努力を求める。



小谷野委員長

### 教育福祉常任委員会

● ふれあい館、きらら館、ゆうゆう館については、特化するための事業拡大はあっても、各館における事業縮小・予算削減の成果が見受けられない。早急に確実な成果を上げるよう、さらなる努力を求める。



塚原委員長



教育福祉常任委員会



経済建設常任委員会



下野市総合防災訓練のようす（平成 25 年 2 月実施）

総務

総合防災訓練について

問

栃木県・下野市総合防災訓練事業について、会場の地盤強化はどのような手法で行うのか伺う。

答

自治医大北側県有地を会場に予定している。訓練では大型の重機が入るため、地盤の強化が必要であるので、敷地 6 万 3 0 0 0 m<sup>2</sup>のうち、1 万 m<sup>2</sup>ほどに砂利を敷いて転圧をかけ平らにする。



国分寺学校給食センター

福祉

学校給食のアレルギー食品対策について

問

給食センターでは代替食を配食しているが、学校の給食調理場で調理している場合の対応を伺う。

答

給食調理している学校は、除去食で対応している。設備の面で代替食を実施するのは難しいため、給食室の改築と併せて代替食に対応できるよう進めている。

福祉

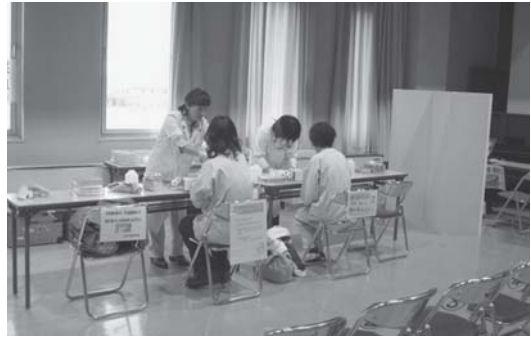
後期高齢者健診事業について

問

新たに実施する集団健診について詳細を伺う。

答

後期高齢 75 歳以上の方の受診率が目標に達していないため、従来からの個別健診事業のほか、集団健診も実施できることにより、受診しやすい環境をつくり、受診率向上を目指す。



集団健診のようす

建設

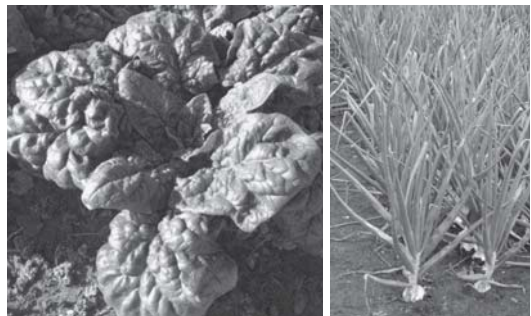
地産地消推進事業について

問

小中学校給食への地産地消の促進に関する経費について伺う。

答

学校給食の地元農産物促進事業費として、市単独で児童生徒一人当たり 2 0 0 円として 5 8 0 0 人分を賄材料費から支出している。



給食に使われている地元産野菜  
（写真左：ちぢみほうれんそう 右：たまねぎ）



**経済建設**  
石綿管布設替工事について

**問** 石綿管布設替工事に  
ついて伺う。

**答** 今年度は、下石橋地区と川中子地区等で1066mを予定しており、残延長は約18kmで、7年から10年で布設替え完了予定である。

**教育福祉**  
ゆうゆう館・ふれあい館・きらら館の今後の取り組みは

**問** 温浴施設3館の今後の  
取り組みについて伺  
う。

**答** 3館合わせると、約1億4000万円が赤字になっているため、地域にあった特徴を持たせ、ゆうゆう館は露天風呂を増設し温浴施設を中心とした施設、ふれあい館はプールをメインとして公園整備事業の計画と併せたスポーツを中心とした施設、きらら館はメディアカルトレーニングセンターを中心とした健康づくりの拠点施設と

して計画し、25年度から順次整備していく。



ふれあい館

**総務**  
太陽光発電システム設置費補助について

**問** 太陽光発電システム  
設置費補助実績を伺  
う。

**答** スタートした平成22年度は152件、24年度は150件であり、25年度の当初予算では125件分を見込んでいる。



太陽光発電パネル

**現地調査を行いました**



旧石橋中学校跡地



市道1-7号線 (笹原地内)

第1回定例会において、各常任委員会に付託された議案等の審査に当たり、現地調査をあわせて行いました。

**総務常任委員会**

- ・ 旧石橋中学校跡地
- ・ 新庁舎建設予定地



**経済建設常任委員会**

- ・ 市道1-7号線及び  
市道1-8号線
- ・ (仮称) 三王山公園  
整備予定地
- ・ 道の駅しもつけ増築箇所

**教育福祉常任委員会**

- ・ 国分寺西小学校
- ・ 大松山運動公園
- ・ わかば保育園



わかば保育園

# 市政をたたえます

## 一般質問

発言者席

第1回定例会では、6人の議員が市政に対し、一般質問を行いました。質問と答弁の内容を要約して掲載します。なお、紙面の都合により、掲載は1人につき1項目とし、ほかの質問事項は項目のみ掲載しております。

### 塚原良子 議員

1. 障がい児・者へのトータルした施策推進について
2. 子どもを守る条例の制定を



**問** 障がい児・者へのトータルした施策推進を

**答** 26年1月、通所支援施設を開設する

**問** 平成22年3月議会以降、3度にわたる一般質問で、障がい児の学童保育、障がい児者の緊急時の一時預かり、シヨートステイやグループホームの設置、相談支援センターの充実等、今後の取り組みについて伺った。市長答弁として「前向きに取り組む。また、重要課題と位置づ

け事業を推進する。」旨、いずれも事業の必要性を認めた前向きな答弁をいただいたが、具体的施策に至っていない。進捗状況を再度伺う。

**答** 市長 障がい児・者を取り巻く課題として、ニーズに対して民間事業所が不足している現状にある。まず、市

し、事業運営は民間のノウハウを取り入れる公設民営が最適と考え、旧国分寺町保健センターを改修し、来年1月に開設する。将来的にはシヨートステイや、グループホームについても本市としての適切な方向性を出していきたい。



障がい児通所支援施設として整備する旧国分寺町保健センター





## 磯辺香代 議員

### 1. ごみの分別・減量化について

**問** 石橋地域では、25年度から、「容器包装リサイクル法」のつとり、容器包装プラを分別しリサイクルする。南河内・国分寺地域が排出する「ビニール・プラスチック」も、処理現場では「容リ法」にのっとって処理されているが、容器包装類の指定なく分別しているので、

**問** ごみの分別と処理方法を合致させて

**答** 平成28年度から行う

収集後に、再度手選別され、労力と費用がかさむ上、リサイクル素材として質が劣る結果となっている。ごみの分別と処理現場を合致させる方法を模索すべき。

**答** 市長 プラスチック製容器包装を分別する取り組みは、小広域保健衛生組合のごみ処理施設建設基本構想に

より、平成28年度から行うこととなっている。

**問** 広報しもつけ紙上で行われるごみ処理量の公表は、実績表の貼り付けだけで解説もない。工夫されたい。

**答** 市長 ごみ減量化計画の達成をめざし、わかりやすく公表したい。



収集された「ビニール・プラスチック」ごみ



新庁舎（完成イメージ）

## 目黒民雄 議員

### 1. 新年度予算の重点目標及び健全化計画について



**問** 新年度予算の重点目標を伺う

**答** 3つの「しもつけ重点戦略」に取り組む

**問** 市民が安心して暮らせるまちづくりを目指した新年度予算の重点目標を伺う。

2つ目の「交流・きずなをつくる」では、スポーツを通して市民の健康づくりや地域の交流を促進するためのスポーツ活動拠点施設整備事業、(仮称)薬師寺地域交流センター建設事業に取り組む。

さらに、市民サービスの向上と効率的な行政運営を実現するための、新庁舎整備についても、平成27年度末の開庁へ向け引き続き鋭意取り組む。

3つ目の「強みを発揮する」では、農畜産物の6次産業化を推進するため、新たに石橋南部地区への集会施設整備を進める。

**答** 市長 1つ目の重点戦略「日々の暮らしを守る」では、体育施設の耐震対策事業、健康増進事業、心理発達相談事業、乳幼児健康診査事業、思春期保健事業などに取り組む。

以上3つの重点戦略に掲げた施策、事業に重点的に取り組む予算とした。





北部清掃センター

## 村尾光子 議員

1. 下野市生物多様性地域戦略の策定を求める
2. 「栃木県南地域における水道水源確保に関する検討(案)」にどう対応するのか
3. 市立公民館の第3日曜日一斉休館を改善されたい



### 問 下野市生物多様性地域戦略の策定を

**答** 現在策定中の環境基本計画案に追加記述する

**問** ラムサール条約第10回締約国会議で

決議された「湿地システムとしての水田の生物多様性の向上」すなわち水田決議、及び生物多様性条約第10回締約国会議にて採択された愛知目標や農業生物多様性に関する決定に対応すべく、下野市としての生物多様性地域戦略を策定されたい。

**答** 現在、パブリックコメント募集中の下野市環境基本計画案には生物多様性についての記述はあるものの、水田への施策には触れていない。追記、または別に定めるなど対応されたい。農業者が生物多様性への理解を深めることも必要だ。

**答** 市長 現在、環境基本計画の策定作

### 問 ごみ減量化に向けての方策

**答** 市民と連携して減量化へ

**問** 大量生産、大量消費、大量廃棄で特徴づけられる20世紀型の社会経済システムは、自然を破壊し、大気、水、土壌を汚染した。さらに、公害健康被害、地球温暖化等々、さまざまな環境問題を生み出してきた。また、最終処分場の問題、処理費用の高騰にも直面している。21世紀型の循環型経済社会へ向けての制度、政策が必要とされているが、本市のごみ排出の年次的傾向、ごみ減量化に向けての対策は。

**答** 市長 平成21年度一人一日当たりのごみ排出量は、全国平均934g、栃木県平均920gであるのに対し、本市は735gで、ごみ排出量の少なさは、

**答** 市長 平成21年度一人一日当たりのごみ排出量は、全国平均934g、栃木県平均920gであるのに対し、本市は735gで、ごみ排出量の少なさは、

環境基本計画案に追加記述する。環境基本計画案に追加記述を行い、パブコメ終了後の策定委員会や庁内会議、環境審議会に諮って策定する。

業中である。策定委員からも、生物多様性の記述についても記述してほしいとの意見が出されている。環境基本計画案に追加記述を行い、パブコメ終了後の策定委員会や庁内会議、環境審議会に諮って策定する。

県下トップの状況であり、排出量も横ばいで推移している。今後とも市民には、日常生活の中でさらなる減量化への取り組みを実施していただけるよう、広報、ホームページ等を通じて取り組みの具体的な工夫や方法等を積極的に提示していきたい。



冬季には、かん水されないビオトープ(道の駅北側)

# 議会の動き

## 2月

- 4日 経済建設常任委員会
- 6日 議員全員協議会  
議会改革調査特別委員会
- 7日 全国市議会議長会基地協議会総会（東京都）
- 12日 教育福祉常任委員会  
小山広域保健衛生組合議員全員協議会
- 13日 議会基本条例策定小委員会
- 14日 議員全員協議会  
議会だより編集委員会
- 20日 議会運営委員会  
議会基本条例策定小委員会
- 22日 小山広域保健衛生組合議員全員協議会
- 27日～3月19日 第1回定例会

## 3月

- 4日 議会だより編集委員会
- 12日 小山広域保健衛生組合議会定例会
- 19日 議会だより編集委員会
- 21日 県南公設地方卸売市場事務組合議会定例会
- 27日 石橋地区消防組合議会定例会

## 4月

- 2日 議会運営委員会
- 8日 第1回臨時会  
議会基本条例（案） 執行部との協議
- 10日 議会だより編集委員会
- 11日 議会改革調査特別委員会
- 16・17日 栃木県市議会議長会議長会議（宇都宮市）
- 17日 議会基本条例策定小委員会
- 22日 議会だより編集委員会
- 23日 教育福祉常任委員会
- 25・26日 関東市議会議長会定期総会（甲府市）
- 26日 総務常任委員会
- 30日 議会だより編集委員会  
議会運営委員会  
議員全員協議会

## 市議会本会議の会議録が閲覧できます

- ① ホームページで閲覧  
（市ホームページからでも OK）  
会議録検索システム  
<http://www.kaigiroku.net/kensaku/shimotsuke/shimotsuke.html>
  - ② 市内3図書館で冊子を閲覧  
南河内図書館・石橋図書館・国分寺図書館
- ※会議録作成に時間を要するため、若干遅延する場合がございますが、ご了承願います。



ヨークベニマル南側の通学道路

## 小谷野晴夫 議員

### 1. 国の補正予算の活用について



**問** 平成24年度国の補正予算の通学路対策について

**答** 要望を断念するも計画的に整備する

**問** 1月25日の文科省、国交省、建設省による発表によると、7万4483カ所で安全対策が必要であり、国交省では、全国の通学路のうち約93%で何らかの対策が必要であるという発表があった。今回の国の補正予算のうち、国交省の暮らしの安心の確保の中で、通学路の安

**答** 全・交通安全対策として137億7100万円が計上されているが、本市における活用状況と、今後の事業計画は、建設課長 平成24年夏に行った、市道通学路の緊急点検でヨークベニマル南側の道路と、国分寺西小南側の道路が対象になったが、今回の国の補正予算は、

市長 今回は9路線のすり合わせをし、その中で対象を4路線として動いている。本市では、合併特例債等を使えるので、さまざまな事業に対して推進できる態勢で臨んでいきたい。



# 行政視察調査報告

各委員会で行政視察調査を行いましたので報告いたします。

## 総務常任委員会 ～東京都国立市（1月16日）、神奈川県秦野市（1月17日）～

東京都国立市では、「国立市次世代に引き継ぐ環境基本条例」が策定され、施行されている。良好な環境を享受し、これを将来の世代に継承していくためには、行政・市民・事業者などが連携し、環境保全に取り組むことが大切であると改めて認識した。国立市の環境基本条例は、議員発議により策定されたものであり、政策形成について学ぶものがある。

神奈川県秦野市では、公共施設再配置において、職員が手づくりで作業を進め、将来にわたり維持できる施設量を試算し、それに基づく方針を立てている。当市においても必要性の高い公共施設まで良好な状態が保たれなくなるような状況に陥らないよう、これからの生産人口の減少に伴う税収の減収などを念頭に、公共施設の再配置を検討する必要がある。



国立市役所において説明を受けるようす

## 経済建設常任委員会 ～茨城県小美玉市（1月23日）、神奈川県鎌倉市（1月24日）～



鎌倉市役所において説明を受けるようす

茨城県小美玉市では、合併市町村資源開発事業により、小美玉ブランドを創出し、平成23年より茨城空港周辺3市（鉾田市、小美玉市、行方市）で商品開発を行っている。3市の頭文字「HON物（ほんもの）」ブランドを開発し、ジャム、アイスクリーム、しじみスープ等のオリジナル商品を空港ターミナルビルで販売している。

神奈川県鎌倉市では、消費者が一目で鎌倉で生産された農作物とわかるよう、頭文字の「K」をアレンジしたマークを野菜を束ねるテープやビニール袋に印刷しPRをしている。ブランドマーク「K」の使用は登録制で使用規約があり同意した生産者が使用しているとのことである。農作物を販売するだけでなく、6次産業化の重要性を強く感じた。

## 教育福祉常任委員会 ～栃木市（11月1日）、長野県松本市（11月7日）、長野県千曲市（11月8日）～

栃木市では、大平図書館に県内初の民間事業者による指定管理者制度を導入した。住民ニーズをとらえ、質の高いサービスを展開し、利用満足度は95%にまで伸びている。25年度から導入する本市図書館にも期待したい。

長野県松本市では、「健康寿命延伸都市」を総合計画最上位に位置づけ、総合的に施策を進めている。地域福祉の拠点「健康ひろば」を市内35地区に設置、職員や保健師等を配置し、特色ある運営をしている。

長野県千曲市では、「千曲っ子教育ビジョン」を調査。学力向上推進委員会を組織し、テスト結果の分析と改善策を作成している。また、\*ICT教育も活発で新任教師や異動してきた教師には、ICT研修を受けることを義務づけしている。



千曲市総合教育センターにおいて説明を受けるようす



## 議会運営委員会

～福島県二本松市（11月19日）、宮城県多賀城市（11月20日）～

二本松市議会では、会派制は任意の要綱で、多賀城市議会では、規約を設けず申し合わせ事項により運用している。この研修を通じいずれの市議会においても、会派結成の目的の一つには議会人事の優位性を確保するための要因が大きく働いたものとの印象を得た。会派は本来の成熟した政策集団として存在するのであれば必要性も認められるが、少人数で組織される議会における会派制の導入については、まだまだ研究の必要がある。

次に、政務活動費については、いずれの市議会においても、平成12年の地方自治法の改正により平成13年から政務調査費として交付され、用途は主に会派における研修費及び会報の発行経費になっている。以上のことから、会派制及び政務活動費の導入については、今後十分な研究の必要がある。



二本松市役所において説明を受けるようす

## 議会だより編集委員会

～日本青年団協議会－東京都新宿区（1月31日）～



日本青年館においての研修のようす

東京都新宿区にある、日本青年団協議会を訪問し、「広報紙の編集について」研修した。同協議会は全国青年団組織の支援を目的に、リーダー研修やスポーツ活動を推進、青年団新聞も発行している。

基本から学ぶ事を目的に、文章の書き方、レイアウト、企画等を教授いただき、読者のニーズを収集し把握すること、何を伝えたいかをしっかりとすること、時には現場に出かけること等アドバイスもいただいた。

今後もより一層市民に親しまれ読んでいただける、読みやすい議会だよりを目指し、研修の成果を生かしながら創意工夫を続けていきたい。

## 第2回定例会

# 6月5日(水) 開会予定

詳しい日程は決定次第、  
市ホームページ

<http://www.city.shimotsuke.lg.jp>

でお知らせいたします。

## 議会だよりに関するご意見ご感想をお聞かせください

ご意見・ご感想は、ホームページ、メール、電話、またはFAXにてお願いします。

## [お詫び]

議会だより第27号の13ページに、議会基本条例の市民説明会及びパブリックコメントの実施予告を掲載しましたが、4月には実施できませんでした。大変申しわけございませんでした。

日程はただいま調整中です。決まり次第お知らせしますので、ご理解くださいますようお願いいたします。



平成25年第1回

# 下野市議会臨時会

4月8日

## 平成25年度補正予算

(単位：千円)

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	3億8740万0	211億1740万0

は、小山広域保健衛生組合へのコンポスト搬出命令申立事件及び代替執行費用支払命令申立事件の決定に基づき、同組合へのコンポスト搬出費用の負担金として計上されました。

地方税法の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、条例の一部を改正しました。

- 下野市税条例の一部改正
- 下野市都市計画税条例の一部改正
- 下野市国民健康保険税条例の一部改正

平成25年度一般会計補正予算案は、左表のとおり全会一致で可決されました。

今回の一般会計補正は、小山広域保健衛生組合におけるコンポスト搬出命令申立事件及び代替執行費用支払命令申立事件の決定に基づき、同組合へのコンポスト搬出費用の負担金として計上されました。

3月31日に専決処分を条例の一部改正したことを承認しました。



平成25年第1回臨時会が、4月8日に1日間の会期で開催されました。市長提案により、専決処分の承認3件、平成25年度一般会計補正予算案1件が提出され、内容の説明や質疑が行われた後、即日表決され、原案のとおり可決されました。

## 平成25年第1回臨時会審議結果及び議員賛否状況

○…賛成 ●…反対 除…除斥による退席 欠…欠席 一…表決なし

議案等番号	付議事件	表決結果	大島昌弘	高橋芳市	石田陽一	吉田聡	須藤勇	秋山幸男	塚原良子	若林稔	野田善一	高山利夫	岩永博美	目黒民雄	磯辺香代	松本賢一	岡本鉄男	伊澤剛	大島将良	倉井賢一	村尾光子	
承認1号	専決処分の承認（下野市税条例の一部を改正する条例の制定）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認2号	専決処分の承認（下野市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認3号	専決処分の承認（下野市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案46号	平成25年度一般会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 編集後記

3月議会は、人事案件、24年度補正予算、25年度各会計予算、条例の審議が行われました。この予算が、市民に効率的に執行されるよう、議会として一年間しっかりと見守っていきたく思っております。

ことしの冬は寒い、寒いと言っていました。が、3月に入って春が待ちかねたかのように、例年よりも早い桜の開花となりました。その一方、北陸地方や北海道では強風雪での事故死の痛ましい報道がされております。これら地球温暖化、異常気象なのか、災害が起きないことを願うきょうこのごろです。

(高橋 芳市)



次号(第29号)は8月15日に発行します

- 議会だより編集委員会
- 委員長 大島 昌弘  
副委員長 吉田 聡  
委員 高橋 芳市  
委員 石田 陽一  
委員 須藤 勇  
委員 岩永 博美